

2022年8月17日（水曜日）

石川県金沢市兼六元町1番1号
一般財団法人 北陸私鉄バス労働会館
理事長 窪田 正尚

事業報告書

当一般財団法人「北陸私鉄バス労働会館」は北陸地方の私鉄バス産業に働く労働者をはじめ、石川県下の産業ならびに労働に関する知識の啓発・福祉・教養の向上に努めてまいりました。

まず初めに今回の事業報告は（2021年7月1日から2022年6月30日）の一年間です。

収入では、本年度 13,128,076 円昨年度 12,105,552 円となり 1,022,524 円増益となっております。対比致しますと、108.45%

支出では、本年度 13,485,352 円昨年 13,065,291 円となり 420,061 円減となっております。対比致しますと、103.22% となっております。支出が増えた要因は光熱費全般적인と思われれます。

正味財産増減表では、2022年度 357,276 円の減となっております。

公益目的収支差額は、今年度は 1,169,387 円 公益目的収支差額の合計額は、10,405,449 円となっており、残額は 48,210,731 円。完了予定事業年度は、2058年3月31日は変更ありません。

労働者の若年層を中心に、広く門徒を開け、ホームページや私鉄北陸地連の窓口を設け、青年女性部の活動を根底とし一般の方々にも労働者の権利や教育、制度や組合活動を学ぶ機会を作り、労働者としての知識を学んでもらう事を目的として、セミナーを年間7回開催（新型コロナウイルスの関係で今年も一日開催を半日回開催としております）してまいりました。

また昨年と同額を石川県勤労者体育協会に10万円寄付し、スポーツ交流を通して労働者の福利厚生に寄与致しました

今後も当会館としての使命を果たしながら健全な事業として継続するための努力を重ねていきたいと考えております。

1. 会館運営にあたり、老朽化による修繕など極力経費節減に努めてまいりました。二階テナントは4月より入居が決まりました。

新型コロナウイルス対策として、入室時はアルコール除菌、マスクや三密を避け会議室は一席空けて、ソーシャルディスタンスを保ち、少し少ない人数にて運営してまいりました。

2. 青年女性部員に活動教育として、7回の講座開催を実施し予定でしたが、新型コロナウイルスで、第6回一日講座を半日開催とし、労働運動と青年女性活動や今後の労働活動の基礎を教育してきました。

| | 開催日 | 講座名 | 講師名 | 参加人数 |
|----|-----------------|------------------------------------|--------------------------------------|------|
| 1回 | 2021年 7月2日(金) | コロナ渦における私鉄産業の現状について | 北陸地連書記長 西能 智之 | 28名 |
| 2回 | 2021年 9月10日(金) | 私鉄産業と政治との繋がり、その重要性について | 北陸会館 理事 南 弘樹 | 18名 |
| 3回 | 2021年 11月12日(金) | 若者の離職率とその要因について | 連合石川副事務局長 南 芳雄 | 18名 |
| 4回 | 2021年 12月10日(金) | 私鉄総連の歴史から青年女性運動を学ぼう | 北陸会館 監事 此木 宏昭 | 19名 |
| 5回 | 2022年 1月21日(金) | 組織拡大と組織力強化の必要性 | 北陸会館 理事 的場 達也 | 30名 |
| 6回 | 2021年 2月18日(金) | 私鉄総連の歴史と戦い方について 簡単な労働基本法 36協定とは | 北陸地連書記長 西能 智之 北陸会館 理事 的場 達也 | 26名 |
| 7回 | 2022年 4月1日(金) | できてますか？ストレスチェック自分を守る方法 | 連合石川副事務局長 小水康史 | 17名 |

3. 石川県勤労者体育協会に10万円寄付し、労働者のスポーツ交流を通しまして労働者の福利厚生に寄与致しました。

[報告事項] 公益目的支出計画の件

2021年度公益目的支出計画実施報告書

整備法第127条第1項の規定により、2021年度の公益目的支出計画の実施状況を下記のとおり報告いたします。

1. 公益目的財産額 58,616,180円

2. 2021年度の公益目的収支差額

| 実施事業収入の額 | 公益目的支出の額 | 公益目的収支差額 |
|----------|------------|--------------|
| 0円 | 1,169,387円 | △10,405,449円 |

3. 2021年度末日の公益目的財産残額

| | |
|---------------------|-------------|
| 公益目的財産額(平成26年3月31日) | 58,616,180円 |
| 前事業年度末日の公益目的収支差額 | 9,236,062円 |
| 2021年度公益目的収支差額 | 1,169,387円 |
| 公益目的収支差額の合計額 | 10,405,449円 |
| 2021年度末日の公益目的財産残額 | 48,210,731円 |

4. 公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日

| | |
|--------------------|------------|
| (1) 計画上の完了見込み | 2058年3月31日 |
| (2) (1)より早まる見込みの場合 | |

※公益目的支出計画の完了予定事業年度は計画上の見込み通り

令和39年度(2057年度)の令和40年(2058年)3月31日を予定しております。